

【2019年度貸借対照表(法人全体)】

(単位:百万円)

資産の部	2018年度	2019年度	前年度比	負債の部	2018年度	2019年度	前年度比
		229,655	223,090		△6,565		74,077
固定資産	201,583	194,898	△6,685	固定負債	55,241	52,603	△2,638
有形固定資産	177,783	173,660	△4,123	流動負債	18,836	17,455	△1,381
無形固定資産	561	610	49				
投資その他の資産	23,239	20,628	△2,611				
流動資産	28,070	28,192	122	純資産の部	155,578	153,032	△2,546

【2019年度損益計算書(セグメント情報)】

(単位:百万円)

	法人全体			法人本部			府大			高専			市大			附属病院		
	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比
経常費用	77,911	79,819	1,909	-	781	781	18,503	17,908	△595	1,371	1,248	△124	19,818	20,150	332	38,218	39,731	1,514
業務費	75,099	77,238	2,139	-	464	464	17,192	16,938	△254	1,291	1,159	△132	18,844	19,337	493	37,771	39,339	1,568
教育経費	3,711	3,417	△294	-	-	-	2,109	1,918	△191	181	112	△68	1,373	1,351	△22	48	35	△13
研究経費	4,475	4,304	△171	-	-	-	2,076	1,937	△139	44	32	△13	2,329	2,329	0	26	6	△20
診療経費	22,641	23,747	1,107	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,641	23,747	1,107
教育研究支援経費	1,785	2,245	461	-	-	-	745	948	203	18	12	△6	1,023	1,286	263	0	-	△0
受託研究費	1,393	1,510	117	-	-	-	531	716	184	1	2	1	861	793	△68	-	-	-
共同研究費	765	717	△48	-	-	-	350	305	△45	11	12	2	404	399	△5	-	-	-
受託事業費	682	816	134	-	-	-	101	112	11	3	-	△3	143	169	26	434	535	100
人件費	39,648	40,482	834	-	464	464	11,280	11,002	△278	1,035	989	△46	12,711	13,010	299	14,623	15,017	394
一般管理費	2,377	2,145	△232	-	317	317	1,019	676	△343	80	86	6	872	704	△167	407	362	△46
財務費用	420	385	△35	-	-	-	288	270	△18	0	2	1	95	84	△11	38	30	△7
雑損	14	51	37	-	-	-	4	25	21	-	1	1	8	25	17	2	0	△2
臨時損失	24	-	△24	-	-	-	24	-	△24	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位:百万円)

	法人全体			法人本部			府大			高専			市大			附属病院		
	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比	2018期末	2019期末	前年度比
経常収益	78,432	80,979	2,547	-	781	781	18,506	18,150	△356	1,402	1,314	△88	20,110	20,388	278	38,415	40,346	1,932
運営費交付金収益	25,040	25,669	629	-	781	781	9,970	9,554	△416	1,095	1,054	△41	11,134	11,474	340	2,842	2,806	△36
授業料及び入学金検定料収入	10,014	10,180	166	-	-	-	4,709	4,800	91	218	208	△10	5,087	5,172	86	-	-	-
附属病院収益	34,341	36,181	1,840	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34,341	36,181	1,840
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,204	4,652	448	-	-	-	1,321	1,641	320	25	25	0	2,229	2,200	△30	629	786	158
受託研究収益	1,550	1,710	160	-	-	-	677	896	219	1	2	1	872	811	△61	-	-	-
共同研究収益	814	779	-	-	-	-	398	363	△35	12	14	2	404	403	△1	-	-	-
受託事業等収益	884	1,081	197	-	-	-	111	123	12	3	-	△3	142	173	32	629	785	156
寄附金等収益	955	1,082	127	-	-	-	135	259	124	9	9	0	812	813	1	0	1	1
補助金等収益	1,211	518	△693	-	-	-	826	162	△664	41	0	△41	203	204	1	141	152	11
施設費収益	303	621	319	-	-	-	-	369	369	-	1	1	200	194	△6	102	56	△46
資産見返負債戻入	1,425	1,373	△52	-	-	-	726	700	△26	16	18	2	648	626	△22	35	29	△6
財務収益	6	5	△1	-	-	-	5	3	△2	-	-	-	1	2	1	-	-	-
雑益	1,889	1,780	△109	-	-	-	948	920	△28	8	8	0	608	516	△92	325	335	10
経常利益	522	1,160	638	-	-	-	2	242	239	31	66	35	292	237	△54	197	615	418
臨時利益	604	19	△585	-	-	-	318	19	△299	41	-	△41	245	-	△245	-	-	-
臨時損益	580	19	△561	-	-	-	294	19	△275	41	-	△41	245	-	△245	-	-	-
目的積立金取崩	406	725	319	-	-	-	115	70	△45	28	9	△19	152	502	350	111	143	32
当期純利益	1,508	1,904	396	-	-	-	412	331	△80	100	76	△24	689	740	51	308	758	450

貸借対照表【法人】

2019年度 決算の概要
(貸借対照表・損益計算書前年度比較)

(単位:百万円)

資産の部	2018	2019	増減
I 固定資産	201,584	194,898	△ 6,686
1.有形固定資産	177,783	173,660	△ 4,123
(土地)	78,221	78,221	0
(建物)	69,343	66,273	△ 3,070
(構築物)	1,954	1,860	△ 94
(機械装置)	77	57	△ 20
(工具器具備品)	8,839	7,889	△ 950
(図書)	18,792	18,827	35
(美術品・収蔵品)	181	182	1
(車両運搬具等)	17	12	△ 5
(建設仮勘定等)	360	340	△ 20
2.無形固定資産	561	610	49
(特許権)	96	95	△ 1
(商標権)	-	-	-
(ソフトウェア)	354	234	△ 120
(電話加入権)	2	1	△ 1
(産業財産権仮勘定)	109	110	1
(ソフトウェア仮勘定)	-	170	170
3.投資その他の資産	23,239	20,628	△ 2,611
(投資有価証券)	704	396	△ 308
(長期性預金)	1,200	1,200	0
(未収財源措置予定額)	21,242	18,939	△ 2,303
(その他)	93	93	0
II 流動資産	28,071	28,192	121
現金及び預金	17,319	15,067	△ 2,252
有価証券	-	1,760	1,760
未収附属病院収入	6,336	6,680	344
たな卸資産	24	17	△ 7
医薬品及び診療材料	417	456	39
前払費用等	82	98	16
仮払金等	31	23	△ 8
未収入金	1,262	1,718	456
未収財源措置予定額	2,598	2,374	△ 224
資産合計	229,655	223,090	△ 6,565

◆ 資産の部(増減の主なもの)
 ☆建物・構築物の減 3,164百万円は、耐震改修・工学部棟移転に伴う増築(杉本C)、寝台用昇降設備改修等による増加 1,959百万円と建物附属設備の除却等による減少 365百万円、減価償却等による減少 4,758百万円によるものです。

☆工具器具備品の減 950百万円は、情報システム(全学無線LAN、病院情報システム等)のリースによる資産の増加 256百万円、工具器具備品(PET/CTシステム購入等)の取得による増加 1,161百万円と減価償却による資産の減少 2,367百万円によるものです。

☆未収財源措置予定額は、耐震改修等学舎整備に伴う資金が、将来、設立団体からの補助金により措置されるものです。当年度の減 2,303百万円は、短期への振替による減少によるものです。

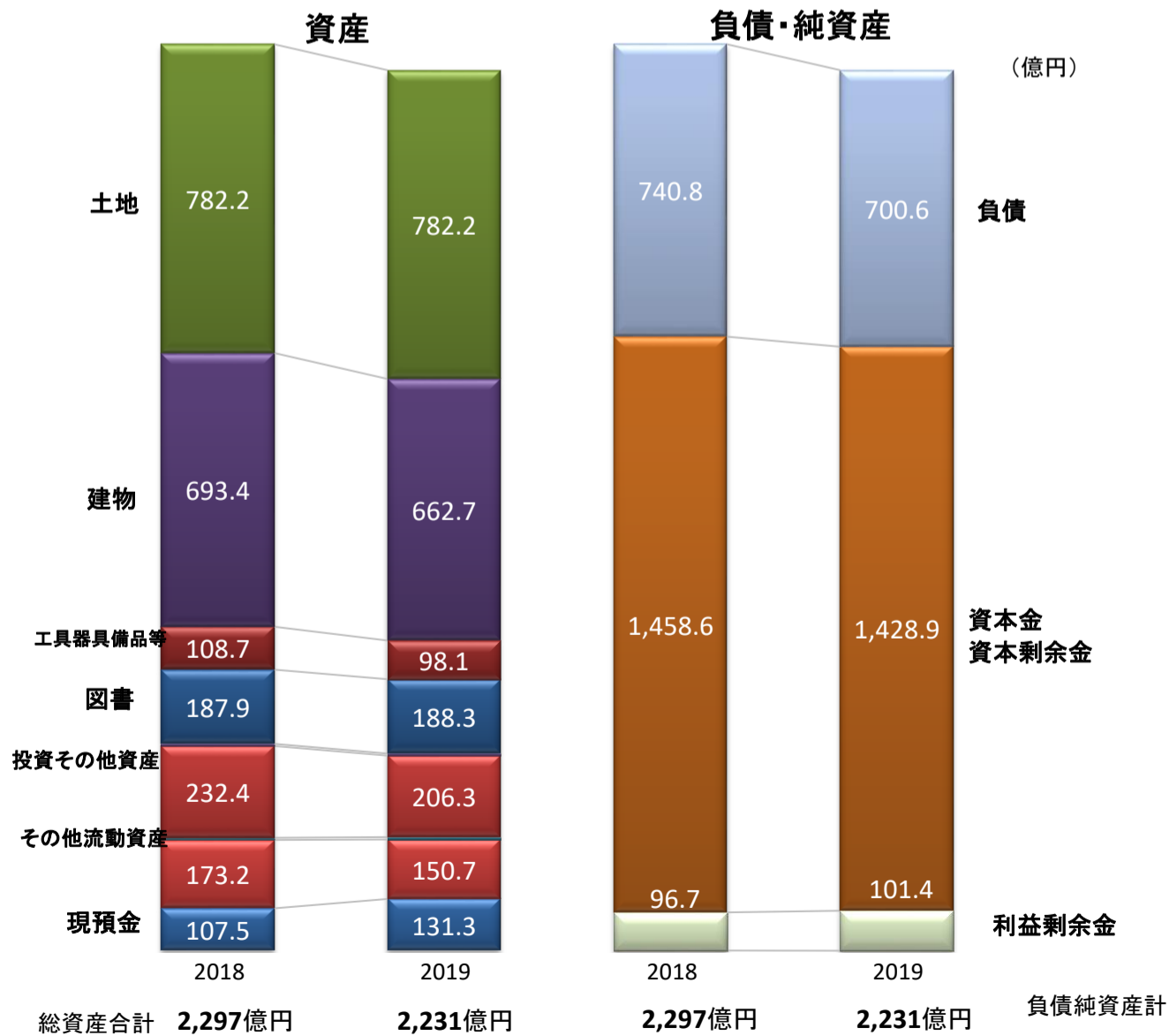
◆ 負債の部(増減の主なもの)
 ☆長期未払金の減 2,579百万円は、情報システム(全学無線LAN、病院情報システム等)のリースによる増加 256百万円、短期への振替による減少 2,835百万円によるものです。

◆ 純資産の部(増減の主なもの)
 ☆資本剰余金の増 1,327百万円は、設立団体からの施設整備費補助金、目的積立金により、教育環境の整備を実施したものです。

◆ 利益剰余金 (単位:百万円)

	府大	高専	市大	病院	法人
利益剰余金	1,583	204	2,086	6,262	10,136
現金裏付けあり(法人の営業努力による利益)					
目的積立金	1,252	129	900	2,318	4,598
当期利益	331	76	613	672	1,692
現金裏付けなし(会計上のみの利益)					
積立金	0	0	139	3,494	3,633
当期利益	0	0	126	86	212

負債の部	2018	2019	増減
I 固定負債	55,241	52,603	△ 2,638
資産見返負債	25,982	25,480	△ 502
長期寄附金債務	3,408	3,459	51
長期借入金	3,145	3,515	370
長期未払金	22,411	19,832	△ 2,579
長期資産除去債務	188	240	52
その他	107	78	△ 29
II 流動負債	18,836	17,455	△ 1,381
運営費交付金債務	-	359	359
預り補助金等	2	4	2
寄附金債務	3,414	3,597	183
前受受託研究費等	1,525	1,714	189
未払金	11,950	9,952	△ 1,998
未払費用	40	69	29
未払消費税等	73	-	△ 73
一年以内返済予定長期借入金	825	800	△ 25
預り科学研究費補助金等	507	422	△ 85
預り金	484	516	32
前受収益等	16	21	5
資産除去債務	-	-	-
負債合計	74,077	70,058	△ 4,019
純資産の部			
I 資本金	175,933	175,933	-
地方公共団体出資金	175,933	175,933	-
II 資本剰余金	△ 30,077	△ 33,041	△ 2,964
資本剰余金	38,163	39,490	1,327
損益外減価償却累計額	△ 68,237	△ 72,527	△ 4,290
損益外減損損失累計額	△ 1	△ 2	△ 1
損益外利息費用累計額	△ 2	△ 2	0
III 利益剰余金	9,670	10,136	466
旧法人承継積立金	7,739	8,231	492
教育研究の質の向上及び組織運営改善積立金	417	-	△ 417
積立金	5	-	△ 5
当期未処分利益	1,508	1,904	396
IV その他有価証券評価差額金	53	5	△ 48
純資産合計	155,578	153,032	△ 2,546
負債純資産合計	229,655	223,090	△ 6,565



区分	内 訳		
	府立大学 (高専含む)	市立大学	病院
資産合計	97,417	94,422	90,910
負債合計	29,564	31,482	8,671
純資産合計	67,853	62,939	22,239
負債純資産合計	97,417	94,421	30,910

※金額の端数処理は、各項目ごとに四捨五入を行っているため、合計額と合致しないことがあります。

損益計算書【府立大学(高専含む)】

(単位:百万円)

勘定科目	2018	2019	増減
経常費用			
業務費	18,484	18,097	△ 387
教育経費	2,290	2,031	△ 259
研究経費	2,120	1,969	△ 151
教育研究支援経費	762	960	198
受託研究経費	532	717	185
共同研究経費	361	318	△ 43
受託事業費	104	112	8
人件費	12,314	11,991	△ 323
一般管理費	1,099	762	△ 337
財務費用	288	271	△ 17
支払利息	288	271	△ 17
雑損	4	26	22
経常費用合計	19,874	19,156	△ 718
経常利益(損失)	33	308	275
臨時損失	24	0	△ 24
固定資産除却損	24	0	△ 24
環境対策引当金繰入	0	0	0
当期総利益	511	407	△ 104

◆ 経常費用(増減の主なもの)

☆教育経費・研究経費の減 410百万円は、施設整備補助金による施設整備費の減少(255百万円)と、減価償却費の減少(207百万円)等によるものです。

☆人件費の減 323百万円は、法人セグメントに移動した役員分の報酬減(70百万円)、大学役員の退職手当の減(58百万円)、大学教員の退職手当の減(139百万円)、大学教員の報酬・賞与等の増(52百万円)、大学職員の退職手当の減(24百万円)、大学職員の報酬・賞与等の減(54百万円)、高専担当役員の退職手当の減(35百万円)、高専教員の退職手当の減(5百万円)等によるものです。

◆ 経常収益(増減の主なもの)

☆運営費交付金収益の減 457百万円は、退職手当相当の減(260百万円)と新法人設立準備に関する経費の減(260百万円)等によるものです。

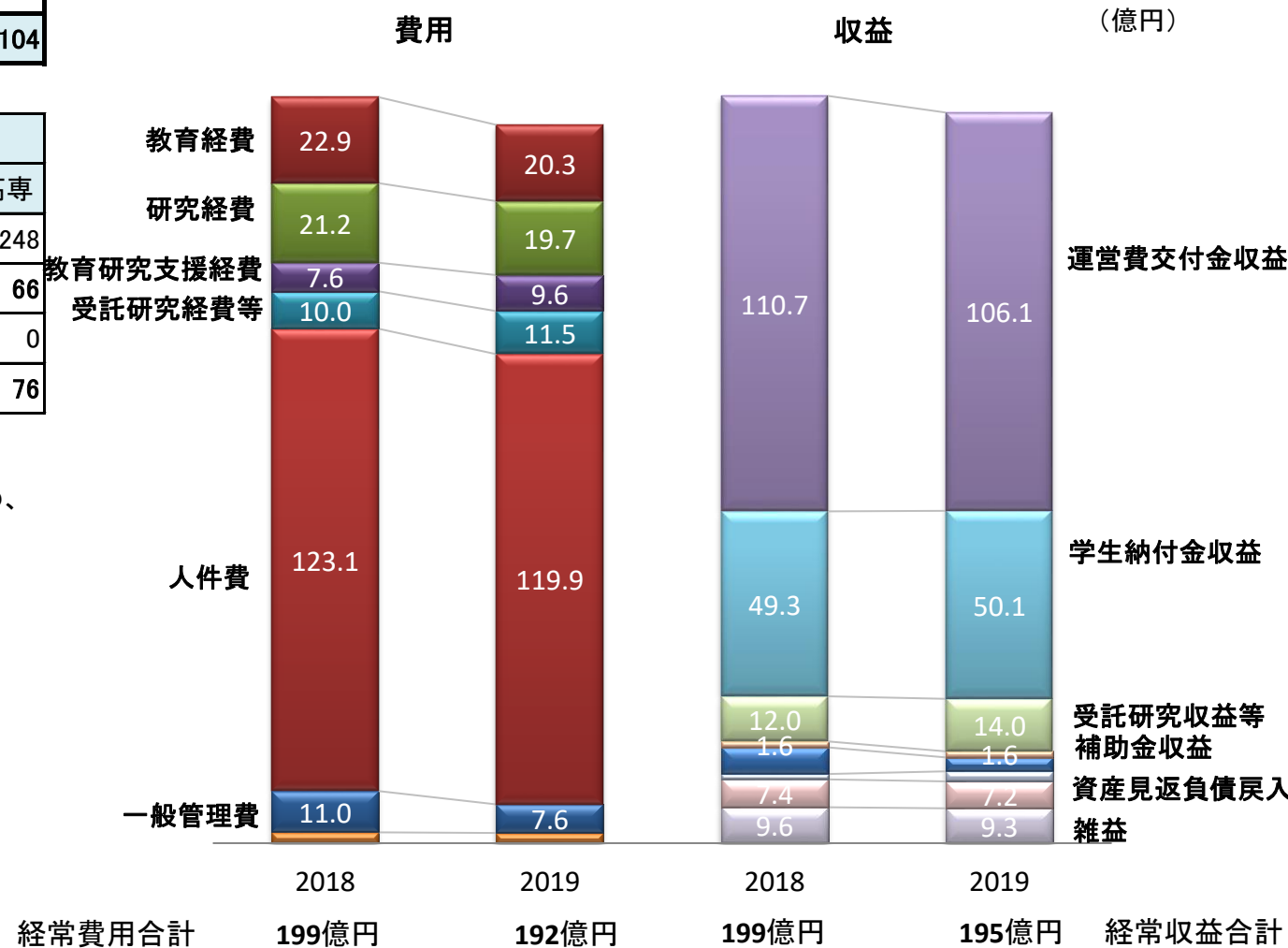
☆授業料収益の増 100百万円は、授業料等収入の減(19百万円)と授業料を財源とする資産取得減による会計処理(119百万円の収益増)によるものです。

☆受託研究・共同研究・受託事業等収益の増 196百万円は、受託研究等の獲得件数及び契約金額の増加によるものです。

勘定科目	2018	2019	増減
経常収益			
運営費交付金収益	11,065	10,608	△ 457
授業料収益	3,862	3,962	100
入学金収益	741	731	△ 10
検定料収益	324	315	△ 9
受託研究収益	678	898	220
共同研究収益	410	377	△ 33
受託事業等収益	114	123	9
補助金等収益	159	162	3
施設費収益	708	371	△ 337
寄附金収益	144	268	124
資産見返負債戻入	742	717	△ 25
財務収益	5	3	△ 2
雑益	956	928	△ 28
獣医臨床センター診療収益	262	321	59
科研費補助金間接経費収益	290	281	△ 9
財産貸付料収益	84	84	0
その他	320	242	△ 78
経常収益合計	19,908	19,464	△ 444
臨時利益	359	19	△ 340
固定資産売却益	0	0	0
資産見返戻入(除却)	24	0	△ 24
運営費交付金収益	26	0	△ 26
環境対策引当金戻入	309	19	△ 290
旧法人承継積立金取崩額	143	80	△ 63

区分	府大+高専	内 訳	
		府立大学	府大高専
経常費用	19,156	17,908	1,248
経常利益(損失)	308	242	66
臨時損失	0	0	0
当期総利益	407	331	76

※金額の端数処理は、各項目ごとに四捨五入を行っているため、合計額と合致しないことがあります。



区分	府大+高専	内 訳	
		府立大学	府大高専
経常収益	19,464	18,150	1,314
臨時利益	19	19	0
旧法人承継積立金取崩額	80	70	9

損益計算書【市立大学】

(単位:百万円)

勘定科目	2018	2019	増減
経常費用			
業務費	18,844	19,337	493
教育経費	1,373	1,351	△ 22
研究経費	2,329	2,329	0
教育研究支援経費	1,023	1,286	263
受託研究経費	861	793	△ 68
共同研究経費	404	399	△ 5
受託事業費	143	169	26
人件費	12,711	13,010	299
一般管理費	872	704	△ 168
財務費用	95	84	△ 11
支払利息	95	84	△ 11
雑損	8	25	17
経常費用合計	19,818	20,150	332
経常利益(損失)	292	238	△ 54
臨時損失	-	-	-
固定資産除却損	-	-	-
環境対策引当金繰入	-	-	-
当期総利益	689	740	51

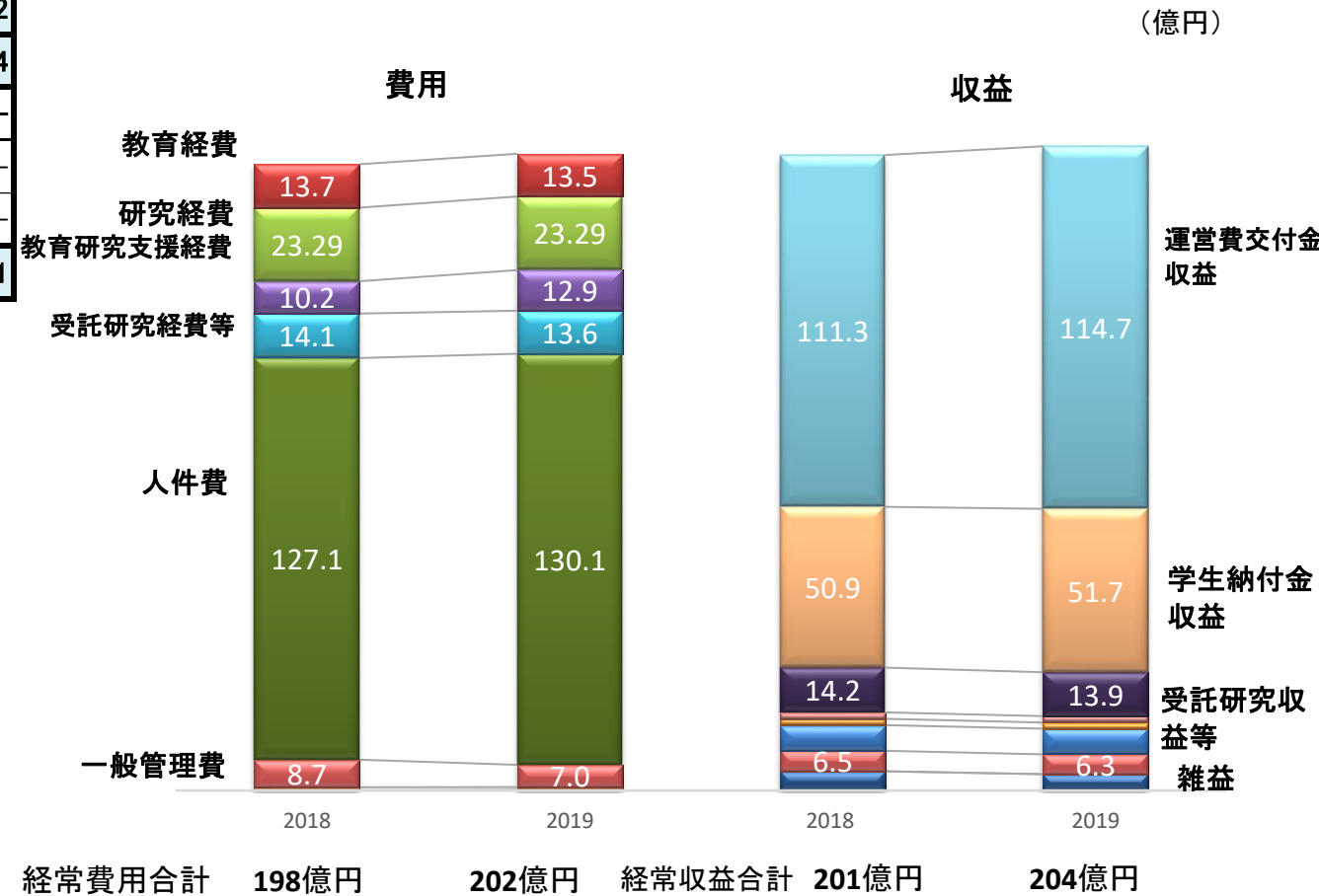
◆ 経常費用(増減の主なもの)
 ☆教育研究支援経費の増 263百万円は、主に教研システム更新による増(333百万円)、図書除却による減(58百万円)によるものです。

☆人件費の増 299百万円は、法人セグメントに移動した役員分の給与分(86百万円)及び退職手当分(10百万円)の減、退職手当による大学教員人件費(264百万円)、職員人件費(3百万円)の増、給与改定による大学教員人件費(108百万円)、職員人件費(20百万円)の増によるものです。

◆ 経常収益(増減の主なもの)
 ☆運営費交付金収益の増 340百万円は、退職手当及び給与改定等による増(430百万円)とシステム改修対応分の増(170百万円)、法人本部セグメントへ移動した新法人設立準備経費に関する減(260百万円)によるものです。

勘定科目	2018	2019	増減
経常収益			
運営費交付金収益	11,134	11,474	340
授業料収益	4,080	4,172	92
入学金収益	770	777	7
検定料収益	237	222	△ 15
受託研究収益	872	811	△ 61
共同研究収益	404	403	△ 1
受託事業等収益	142	173	31
補助金等収益	203	204	1
施設費収益	200	194	△ 6
寄附金収益	812	813	1
資産見返負債戻入	648	626	△ 22
財務収益	1	2	1
雑益	608	516	△ 92
科研費補助金間接経費収益	263	273	10
財産貸付料収益	80	66	△ 14
その他	265	178	△ 87
経常収益合計	20,110	20,388	278
臨時利益	245	-	△ 245
固定資産売却益	-	-	-
資産見返戻入(除却)	-	-	-
運営費交付金収益	217	-	△ 217
その他	28	-	△ 28
旧法人承継積立金取崩額	152	502	350

※金額の端数処理は、各項目ごとに四捨五入を行っているため、合計額と合致しないことがあります。



大阪府立大学 決算経年比較表

(単位:人、百万円)

	【法人化】		府立大学				府大高専		
	2,005	2010	2016	2017	2018	2019	2017	2018	2019
A 学生数	8,018	8,000	7,746	7,710	7,724	7,651	849	848	855
B 教員数	817	708	646	631	641	642	69	69	68
職員数	276	211	164	169	172	178	11	11	11

(貸借対照表より)

	2,005	2010	2016	2017	2018	2019	2017	2018	2019
C 流動資産	2,532	5,562	5,488	6,785	7,173	6,522	276	338	279
D 流動負債	2,807	5,340	4,485	5,567	6,133	5,398	240	247	97
E 未払金	1,916	4,037	2,675	3,704	4,234	3,263	200	204	56

(損益計算書より)

	2,005	2010	2016	2017	2018	2019	2017	2018	2019
F 経常費用	18,940	18,919	18,351	17,960	18,503	17,908	1,350	1,371	1,248
G 業務費	17,777	17,457	17,313	16,826	17,192	16,938	1,300	1,291	1,159
H 教育経費	2,050	2,039	2,178	2,233	2,109	1,918	154	181	112
I 研究経費	1,872	2,000	2,087	2,065	2,076	1,937	35	44	32
J 教育研究支援経費	397	1,003	730	710	745	948	15	18	12
K 受託研究費	561	1,004	841	796	531	716	4	1	2
L 共同研究費					350	305		11	12
M 受託事業費	53	121	129	93	101	112	0	3	0
N 人件費	12,845	11,290	11,347	10,929	11,280	11,002	1,092	1,035	989
O 一般管理費	955	1,197	732	834	1,019	676	49	80	86
P 財務費用他			306	299	292	294	1	0	3
経常収益	19,481	18,773	18,406	18,208	18,506	18,150	1,370	1,402	1,314
運営費交付金収益	12,684	10,350	9,760	9,603	9,970	9,554	1,112	1,095	1,054
学生納付金収益	4,766	4,767	4,777	4,906	4,709	4,800	218	218	208
授業料収益	3,805	3,642	3,768	3,854	3,666	3,775	196	196	187
入学金収益	747	747	704	735	724	715	16	16	16
検定料収益	214	378	304	317	319	310	6	6	5
外部資金収益	883	1,409	1,248	1,209	1,321	1,641	14	25	25
受託研究収益	656	1,163	991	953	677	896	4	1	2
共同研究収益					398	363		12	14
受託事業等収益	53	124	137	102	111	123	0	3	0
寄附金収益	174	122	120	154	135	259	9	9	9
補助金等収益	263	771	372	264	154	162	3	0	0
施設費収益			504	535	672	369	0	41	1
資産見返負債戻入	523	823	903	821	726	700	18	16	18
その他の収益	361	653	842	870	953	923	6	8	8
経常利益(損失)	541	▲146	55	249	2	242	20	31	66
当期総利益	560	4	148	385	412	331	37	100	76

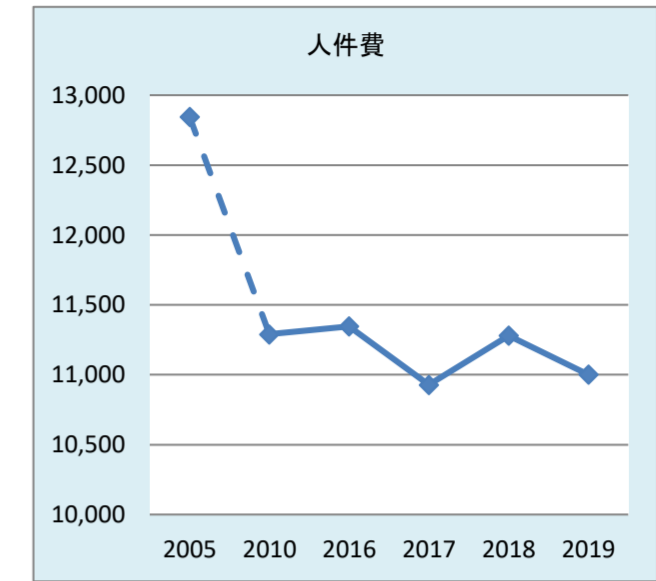
財務分析指標(国立大学の分析指標に準拠)

(単位:%、千円)

	2,005	2010	2016	2017	2018	2019	2017	2018	2019
C/D 流動比率	90.2%	104.2%	122.4%	121.9%	117.0%	120.8%	115.1%	136.8%	287.6%
E/G 未払金比率	10.8%	23.1%	15.5%	22.0%	24.6%	19.3%	15.4%	15.8%	4.8%
L/G 人件費比率	72.3%	64.7%	65.5%	64.9%	65.6%	65.0%	84.0%	80.1%	85.3%
M/G 一般管理費比率	5.4%	6.9%	4.2%	5.0%	5.9%	4.0%	3.8%	6.2%	7.4%
Q/N 外部資金比率	4.5%	7.5%	6.8%	6.6%	7.1%	9.0%	1.0%	1.8%	1.9%
I/G 業務費対研究経費比率	10.5%	11.5%	12.1%	12.3%	12.1%	11.4%	2.7%	3.4%	2.7%
H/G 業務費対教育経費比率	11.5%	11.7%	12.6%	13.3%	12.3%	11.3%	11.9%	14.0%	9.7%
H/A 学生当教育経費	256	255	281	290	273	251	182	213	131
I/B 教員当研究経費	2,291	2,825	3,231	3,273	3,239	3,017	511	640	466
R/N 経常利益率	2.8%	▲0.8%	0.3%	1.4%	0.0%	1.3%	1.5%	2.2%	5.0%

【経常費用】192億円(前年度比96%)

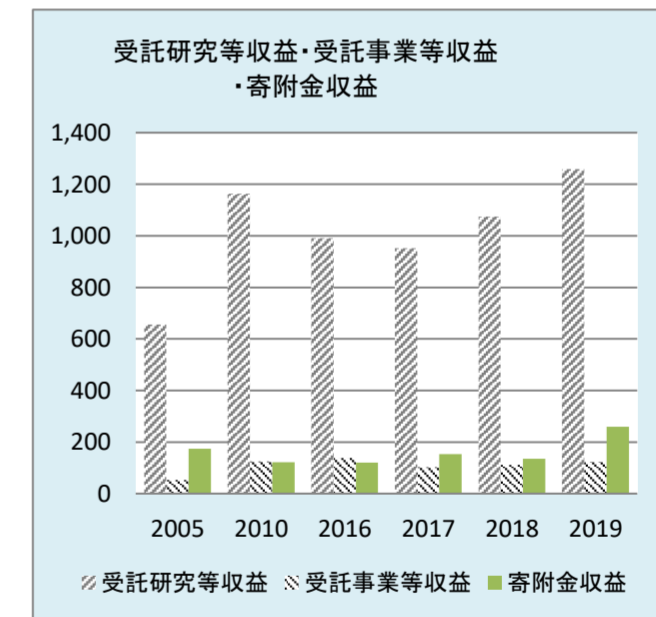
単位:百万円



・教育経費及び研究経費は、運営費交付金が削減されるなか、第2期中期目標期間(2011~2016)と同等の水準を保っています。

・人件費は、教育研究水準の維持・向上を念頭に置きながら、第2期中期目標期間最終年度(2016年度)と同等の水準を保っておりますが、2019年度は退職金相当が減少しています。

【経常収益】195億円(前年度比98%)



・運営費交付金収益は、第2期中期目標期間において、人件費の削減等により減少しています。2019年度においては退職手当相当及び新法人設立準備に係る経費分が減少しています。

・受託研究等の外部資金収益は、組織的な産学官連携活動などにより法人化後、大きく伸びてきました。第2期中期目標期間後半において減少傾向でしたが、2019年度は、受託研究・共同研究ともに獲得件数、獲得金額が増加し、受託研究等収益が増加しています。今後も教育・研究促進のため、獲得増に努めます。

【当期総利益】4億円(前年度比△1億円) (大学3.3億円(前年度比△0.8億円) 高専0.7億円(前年度比△0.2億円))

大阪市立大学（附属病院含む） 決算経年比較表

(単位:人、百万円)

	公立大学法人大阪市立大学					公立大学法人 大阪第1期
	第1期中期計画		第2期中期計画		第3期中期計画	2019
	2006	2011	2012	2017	2018	
A 学生数	9,257	8,820	8,604	8,211	8,247	8,292
学部(1部)	6,035	6,407	6,421	6,590	6,595	6,595
学部(2部)	1,120	408	236	-	-	-
大学院(前期博士課程)	1,184	1,259	1,203	1,032	1,050	1,069
大学院(後期博士課程)	743	596	598	534	550	579
大学院(専門職学位課程)	175	150	146	55	52	49
B 教員数	830	713	710	719	729	733
職員数	1,381	1,340	1,338	1,474	1,486	1,547
大学	291	188	181	193	198	223
病院(医学部・附属病院運営本部)	1,090	1,152	1,157	1,281	1,288	1,324

(貸借対照表より)

C 流動資産	10,846	15,535	17,660	19,141	20,560	21,064
D 流動負債	6,611	10,007	10,852	12,803	12,437	11,633
E 未払金	5,967	6,474	6,409	7,445	7,046	6,347
資本剰余金	14	1,805	4,849	13,095	13,513	14,698
損益外減価償却累計額	5,629	21,692	23,864	35,544	37,952	40,178

(損益計算書より)

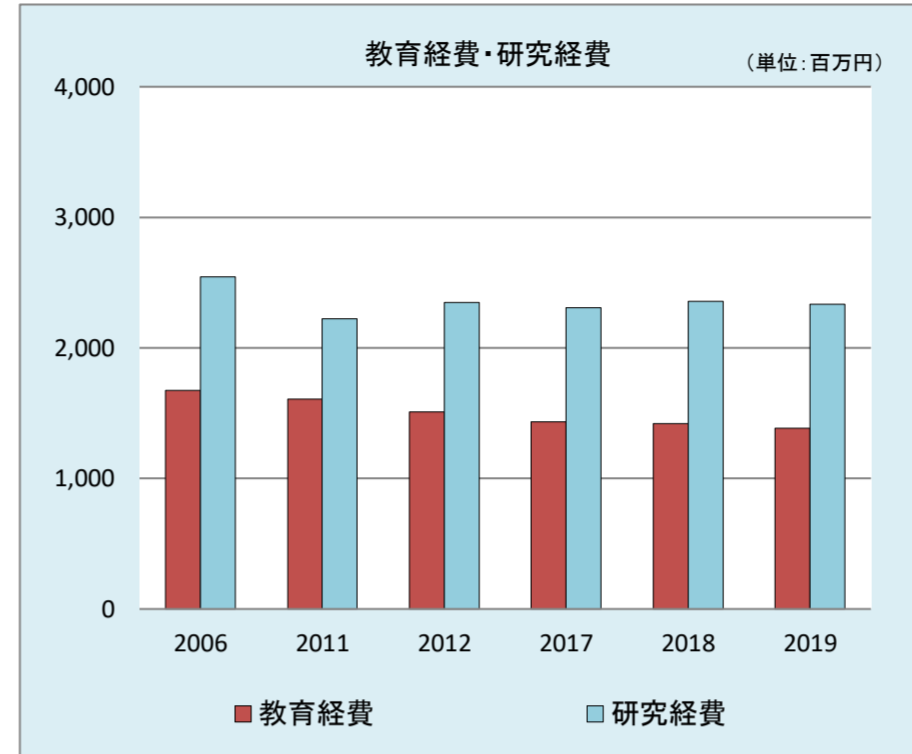
F 経常費用	43,568	48,257	47,608	55,928	58,016	59,882
G 業務費	42,599	46,658	46,203	54,768	56,615	58,676
H 教育経費	1,673	1,607	1,511	1,434	1,421	1,386
I 研究経費	2,545	2,224	2,347	2,306	2,355	2,335
診療経費	12,769	15,753	15,929	21,471	22,641	23,747
教育研究支援経費	887	1,019	908	969	1,023	1,286
受託研究費・共同研究費	210	844	691	1,119	1,265	1,192
受託事業費	52	458	455	410	578	704
人件費	24,463	24,753	24,361	27,057	27,333	28,026
一般管理費	966	1,506	1,337	1,009	1,259	1,066
N 経常収益	44,603	49,347	50,178	56,184	58,524	60,734
O 運営費交付金収益	16,819	13,333	12,994	13,455	13,976	14,280
P 学生納付金収益	4,915	5,118	4,941	5,042	5,087	5,172
授業料収益	3,972	4,222	4,049	4,016	4,080	4,172
入学金収益	759	727	731	796	770	777
検定料収益	183	169	161	231	237	222
附属病院収益	20,100	26,530	27,996	33,194	34,341	36,181
Q 外部資金収益	714	2,172	2,143	2,557	2,858	2,986
受託研究収益・共同研究収益	214	855	692	1,126	1,276	1,214
受託事業等収益	117	668	732	555	770	958
寄附金収益	384	650	719	877	812	814
補助金収益	247	392	375	309	344	356
R 経常利益(損失)	1,035	1,091	2,570	257	509	852
当期純利益(損失)	2,580	1,424	2,239	561	754	852
目的積立金取崩額	-	467	531	179	263	645
臨時利益(運営費交付金収益)	-	335	-	304	245	-
当期総利益	2,580	1,891	2,771	740	1,017	1,497

財務分析指標(国立大学の分析指標に準拠)

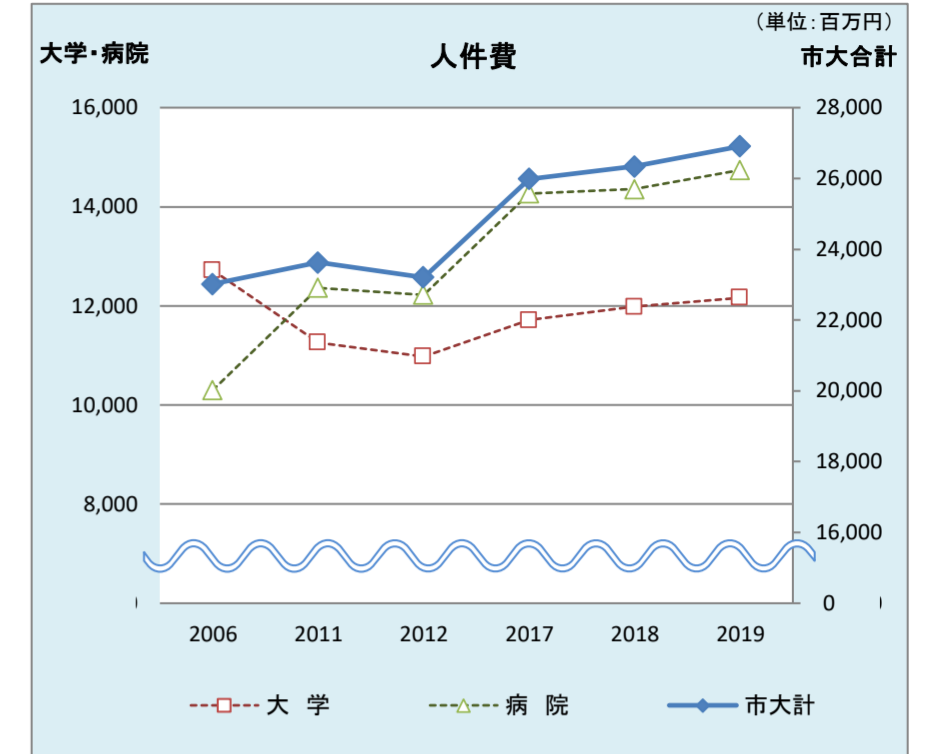
C/D 流動比率	164.1%	155.2%	162.7%	149.5%	165.3%	181.1%
L/G 人件費比率	57.4%	53.1%	52.7%	49.4%	48.3%	47.8%
M/G 一般管理費比率	2.3%	3.2%	2.9%	1.8%	2.2%	1.8%
Q/N 外部資金比率	1.6%	4.4%	4.3%	4.6%	4.9%	4.9%
I/G 業務費対研究経費比率	6.0%	4.8%	5.1%	4.2%	4.2%	4.0%
H/G 業務費対教育経費比率	3.9%	3.4%	3.3%	2.6%	2.5%	2.4%
H/A 学生当教育経費	181	182	176	175	172	167
I/B 教員当研究経費	3,066	3,119	3,306	3,207	3,230	3,186
R/N 経常利益率	2.3%	2.2%	5.1%	0.5%	0.9%	1.4%

運営費交付金収入(退職手当込)	16,819	13,351	13,298	13,591	14,192	14,530
運営費交付金収入(退職手当除く)	15,524	12,205	11,914	12,380	13,259	13,307
授業料収入	4,276	4,268	4,202	4,100	4,133	4,134
施設整備費補助金収入	-	72	787	703	1,148	1,441

【経常費用】599億円(前年度比103%)

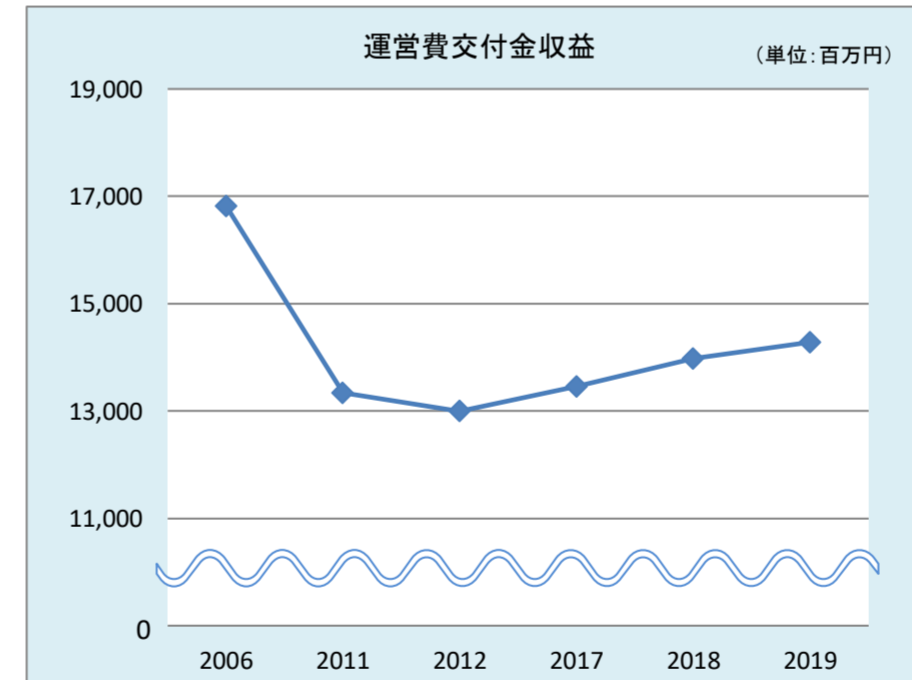


教育経費、研究経費及び教育研究支援経費は、法人化以降、運営費交付金が大幅に減少し、今後も大幅な増額が見込めないなか、予算の選択と集中、および外部資金の獲得等により、法人化以降、ほぼ同等の水準を保っています。

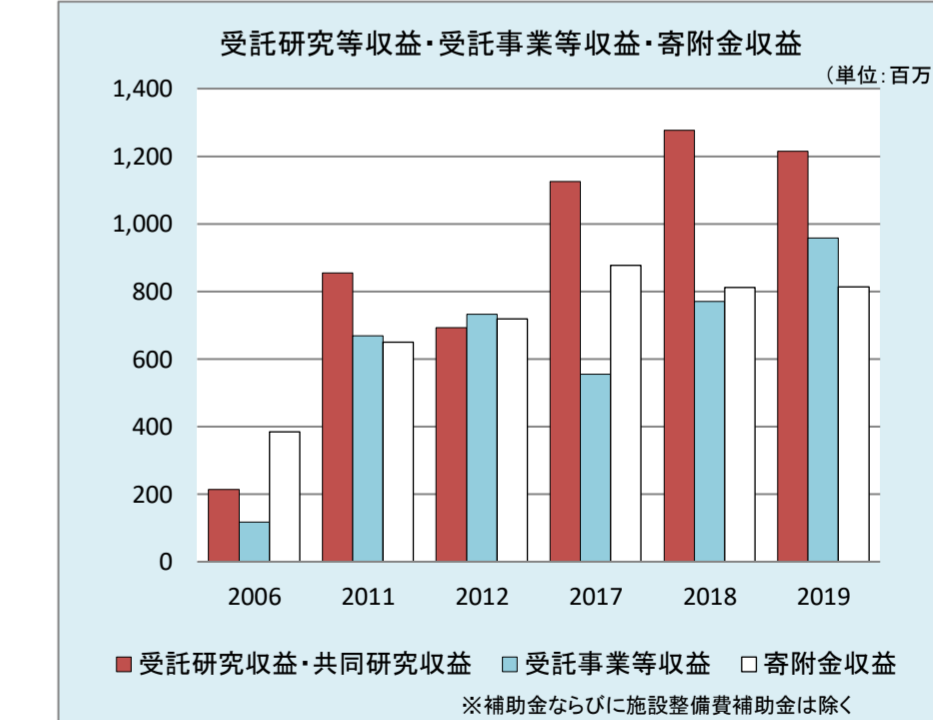


人件費は、大学において計画的にスリム化に努めてきましたが、近年は、給与カットの終了、標準報酬制への移行、給与改定等により増加傾向にあります。病院においては、上記に加えて、診療の質を向上させるための職員確保に努めており、人件費が増加しております。

【経常収益】607億円(前年度比104%)



運営費交付金収益は、法人化以降減少を続けてきましたが、給与改定に伴う増額が認められたことなどで上昇傾向にあります。2019年度は、退職手当および消費税対応分等により前年対比で増加しております。今後、物価の上昇や給与の上昇などの外部環境要因及びそれらに伴う物件費の上昇が懸念される状態です。



受託研究等の外部資金の獲得については、継続して力を注いでおり、順調に推移しています。2019年度は、民間企業との共同及び受託研究件数が416件、外部資金獲得総額43.2億円と、ともに目標を上回り、件数・金額ともに前年度を超える実績を残しております。

【当期総利益】15億円(前年度比+5億円) (大学セグメント7億円(前年度比+1億円) 病院セグメント8億円(前年度比+4億円))

病院セグメント財務状況について

○資産・負債・純資産

※貸借対照表から病院のみに紐づくものを抽出している。

	2017	2018	2019	2019-2018
資産	32,636	31,543	30,910	△ 633
固定資産	22,008	20,448	19,638	△ 810
土地	6,417	6,417	6,417	0
建物・構築物 ④	10,392	9,815	9,459	△ 356
工具器具備品	4,782	3,975	3,464	△ 511
その他	417	241	298	57
流動資産	10,628	11,095	11,272	177
現金及び預金	3,148	4,120	3,872	△ 248
未収附属病院収入	6,899	6,336	6,680	344
その他	581	639	720	81
負債	10,071	9,405	8,671	△ 734
固定負債	3,944	3,660	4,017	357
長期借入金	2,970	3,145	3,515	370
その他	974	515	502	△ 13
流動負債	6,127	5,745	4,654	△ 1,091
一年以内返済予定長期借入金	877	825	800	△ 25
未払金	3,811	3,630	2,864	△ 766
その他	1,439	1,290	990	△ 300
純資産	22,565	22,139	22,239	100
利益剰余金	6,152	6,191	6,570	379
その他	16,413	15,948	15,669	△ 279

○費用・収益

	2017	2018	2019	2019-2018
＜本院＞				
経常費用 ②	35,855	37,292	38,872	1,580
診療経費	20,951	22,086	23,268	1,182
人件費	14,238	14,261	14,646	385
その他	666	945	958	13
経常収益 ①	36,042	37,597	39,453	1,856
附属病院収益	32,415	33,523	35,292	1,769
運営費交付金収益	2,754	2,842	2,806	△ 36
その他	873	1,232	1,355	123
経常利益	187	305	581	276
臨時損失	0	0	0	0
目的積立金取崩額	42	111	143	32
当期総利益	229	416	724	308

	2017	2018	2019	2019-2018
＜MedCity21＞				
経常費用	883	925	859	△ 66
診療経費	521	554	480	△ 74
人件費	348	361	371	10
その他	14	10	8	△ 2
経常収益	780	817	893	76
附属病院収益	780	817	893	76
経常利益	△ 103	△ 108	34	142
目的積立金取崩額	28	0	0	0
当期総利益	△ 75	△ 108	34	142

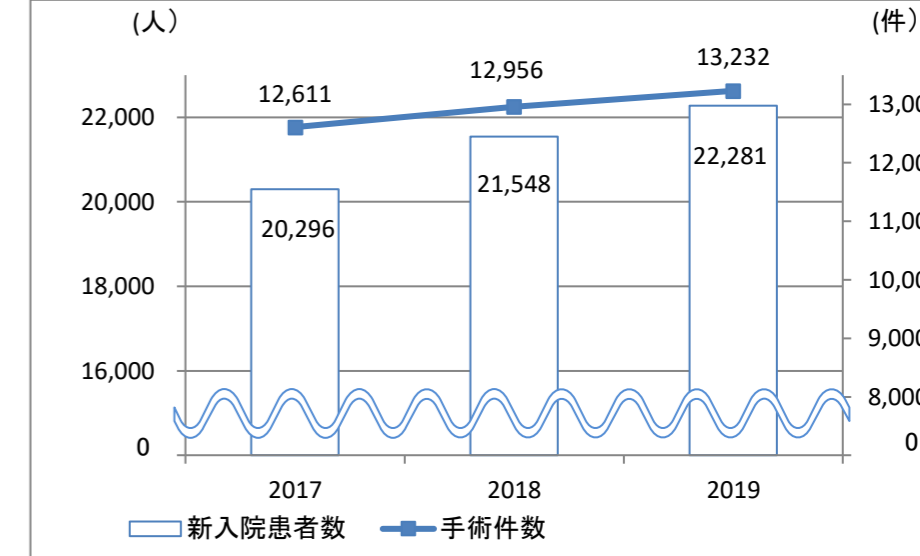
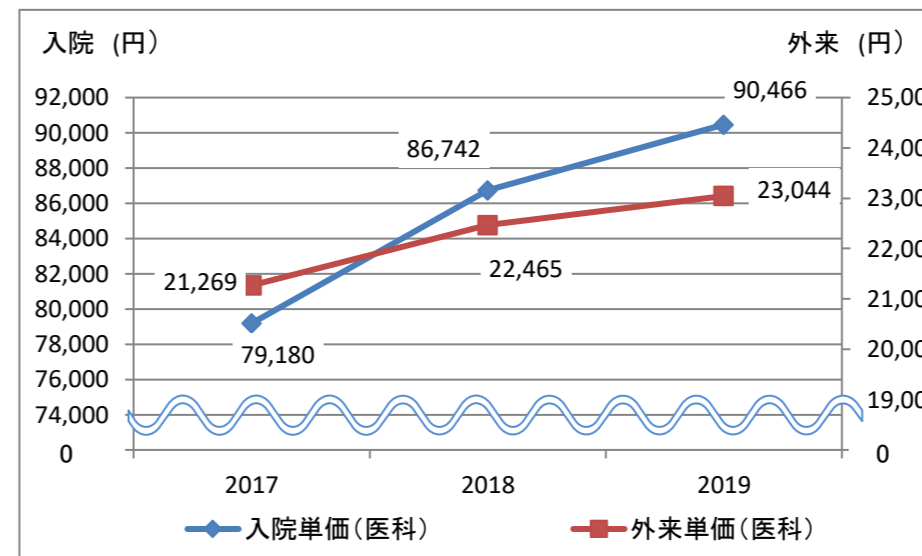
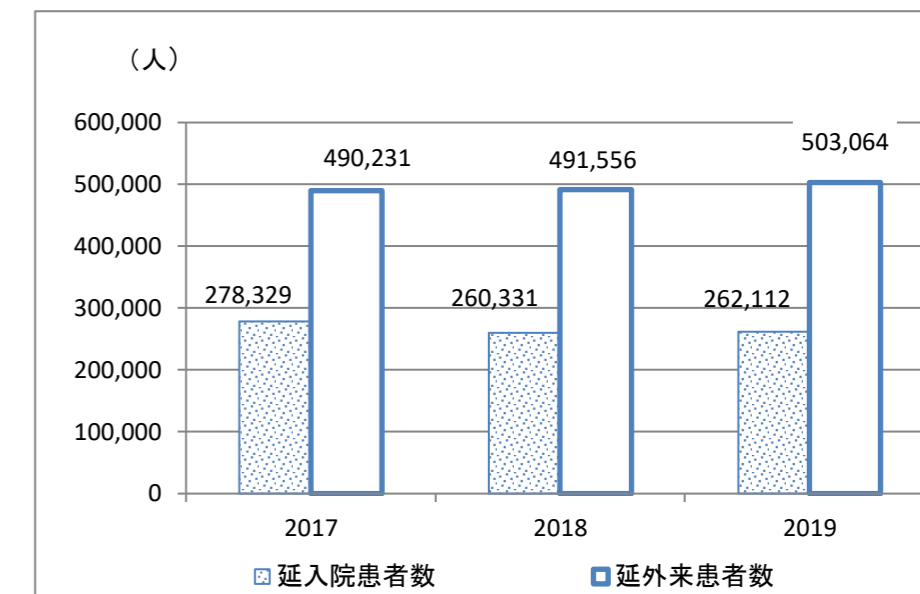
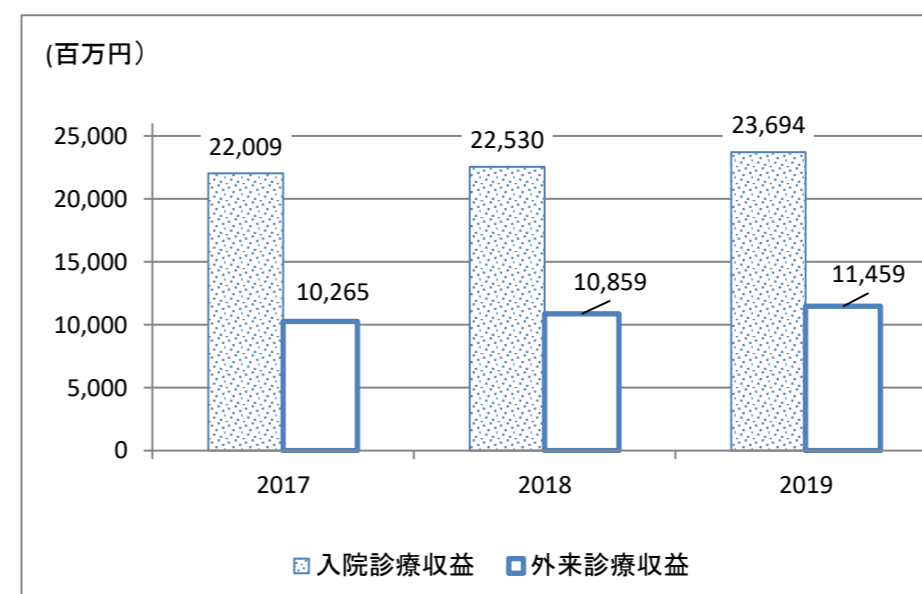
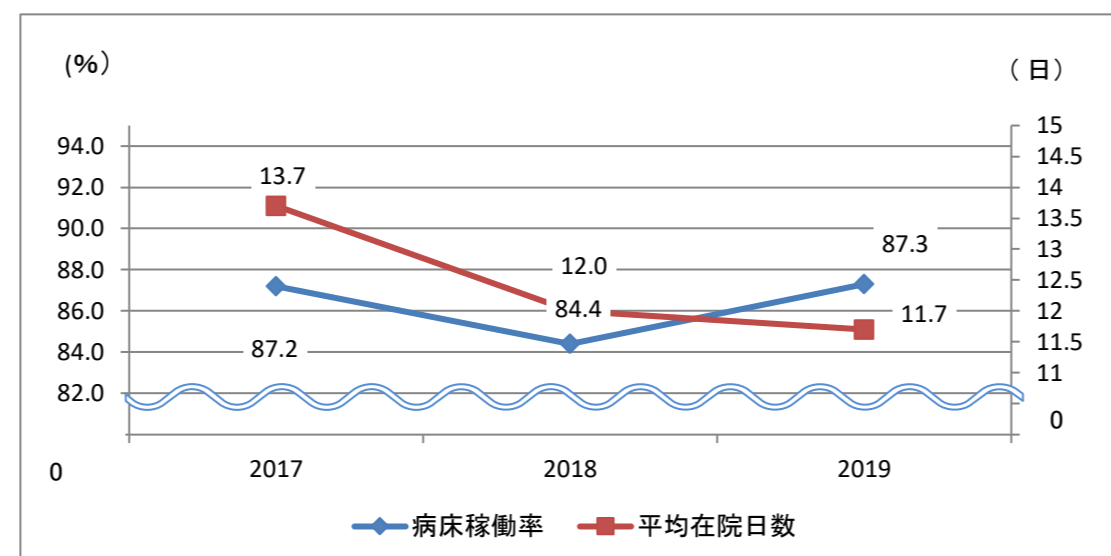
	2017	2018	2019	2019-2018
＜本院+MedCity21＞				
当期総利益 ③	154	308	758	450

①経常収益 394.5億円【前年度比+18.6億円】

附属病院収益が、17.7億円(33.2億円→35.2億円)増加した。その要因として、入院については、平均在院日数の短縮(12.0日→11.7日)などにより入院単価が上昇(86,742円→90,466円)したことに加え、新入院患者数の増加(21,548人→22,281人)により、病床稼働率が上昇(84.4%→87.3%)するとともに、延患者数の増加(260,331人→262,112人)や手術件数(12,956件→13,232件)の増加などもあり、入院収益が前年度比11.6億円の増加となった。

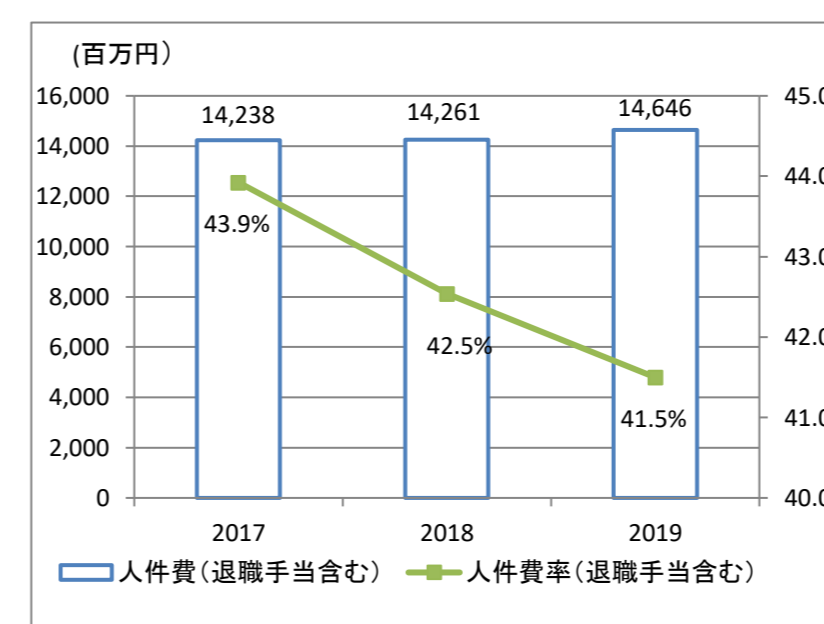
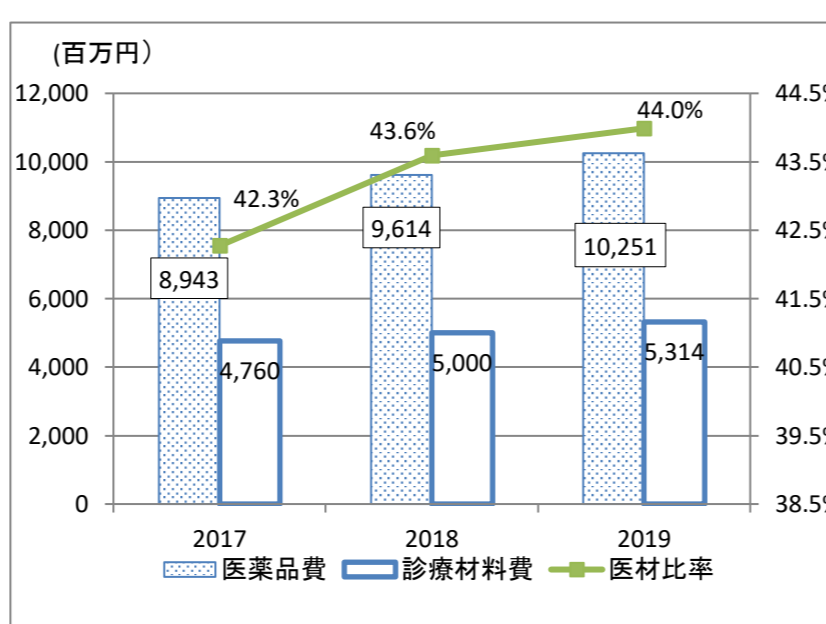
一方、外来収益については、化学療法など高額な医薬品使用による診療の増加などにより外来単価が上昇(22,465円→23,044円)したことや、延外来患者数が増加し(491,556人→503,064人)、外来収益が前年度比6.0億円の増加となった。

また、運営費交付金収益については、救急医療の実績が減少したことなどにより、前年度比0.4億円減少している。



②経常費用 388.7億円【前年度比+15.8億円】

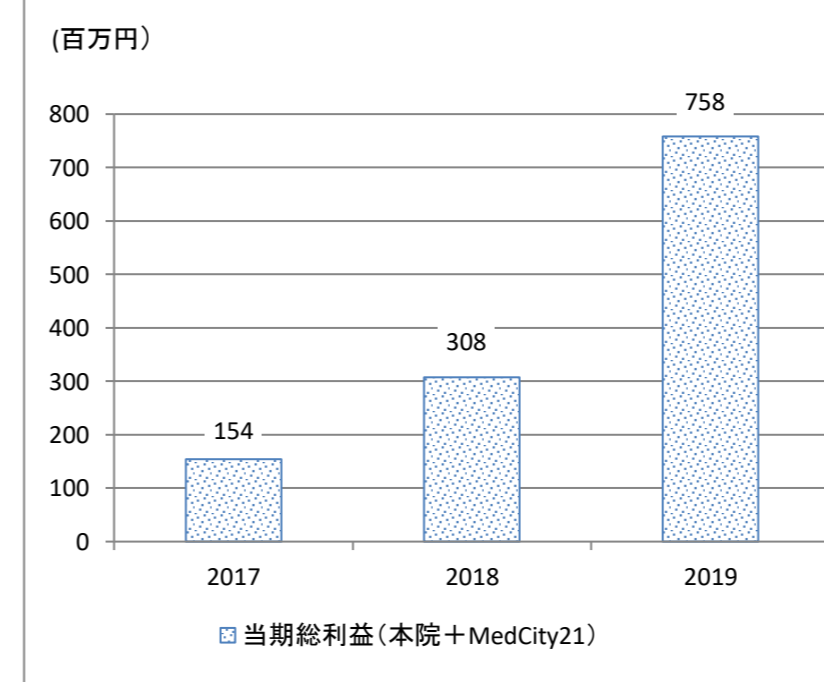
診療経費としては11.8億円(220.9億円→232.7億円)増加した。その要因としては、医薬品費が6.4億円(96.1億円→102.5億円)診療材料費が3.1億円(50.0億円→53.1億円)の増加となり、附属病院収益に占める医材比率は44.0%となった。また、人件費については、給与改定等により3.9億円(142.6億円→146.5億円)の増加となった。ただし、附属病院収益に占める人件費率(退職金を含むベース)は、41.5%となった。



③当期総利益 7.6億円【前年度比+4.5億円】

MedCity21について、収益は前年度比で0.7億円(8.2億円→8.9億円)増加しており、その要因としては、6月から胃カメラ枠の拡大や新コースの設定(PET/CT)などにより、健診部門の受診者が増加したことによるものである。一方費用については、前年度比▲0.7億円(9.3億円→8.6億円)減少しており、その要因は、医療機器等の更新を最小限に留めたことなどによるもので、その結果、MedCity21の当期総利益は約0.3億円の黒字となった。

○MedCity21受診者数
 2019年度 健診部門 15,118人 外来部門 9,927人
 2018年度 健診部門 13,729人 外来部門 10,731人
 (+1,389人) (▲ 804人)



④固定資産(建物・構築物)の推移

1992年5月に竣工し築後28年を経過しており、減価償却が年々進行しているが、医療機能充実や老朽化により必要な設備改修については附属病院収入・大阪市からの借入金・目的積立金を財源として計画的に行っている。さらに令和元年度より大阪市からの施設整備補助金を活用し、安定した診療環境を確保するとともに災害拠点病院として、災害時にも適切な機能が図られるようエレベーターなど、大規模な整備を計画的に実施する。

○固定資産(建物・構築物)の増減明細 (単位:百万円)

	財源	2017	2018	2019
a 期首資産額		10,798	10,392	9,799
b 当期償却額		△ 796	△ 813	△ 829
c 当期取得額	附属病院収入	390	220	479
	借入金	156	220	258
	目的積立金	233	0	77
	施設整備費補助金	—	—	119
d 期末資産額(a+b+c)		10,392	9,799	9,449

□令和 2 年度病院経営 6 指標（目標値）について（平成 31 年度実績確定後）

- ・病床稼働率（延べ入院患者数＋退院患者数）/病床数/暦日

平成 30 年度実績	平成 31 年度目標	平成 31 年度実績	令和 2 年度目標
84.4%	90.0%	87.3%	90.0%

- ・・・より患者の回転を向上させ、病床の稼働を図るべく目標を 90%に設定

- ・病床利用率 病床数に占める 1 日当り入院患者利用割合（延べ入院患者数/病床数/暦日）

平成 30 年度実績	平成 31 年度目標	平成 31 年度実績	令和 2 年度目標
77.9%	83.0%	80.5%	83.0%

- ・・・予算策定時設定された目標値

- ・新入院患者数 患者の回転率を向上するべく、実患者数増加に繋げる

平成 30 年度実績	平成 31 年度目標	平成 31 年度実績	令和 2 年度目標
21,548 人	前年度以上	22,281 人	前年度以上

- ・・・適切な入院期間での回転向上、かつ利用率を維持するため患者数の増加を図る

- ・外来初診患者数（紹介あり） 新入院に繋げるための指標＋地域連携を測定

平成 30 年度実績	平成 31 年度目標	平成 31 年度実績	令和 2 年度目標
18,227 人	前年度以上	19,193 人	前年度以上

- ・・・地域と連携し当院での高度医療が必要な紹介のある初診患者数増を図る

- ・DPC入院期間Ⅱ超え率 適切な入院期間による入院単価の向上

平成 30 年度実績	平成 31 年度目標	平成 31 年度実績	令和 2 年度目標
44.5%	48%未満	41.0%	46%未満

- ・・・DPC/PDPS 方式（入院費包括払い方式）による入院期間Ⅱは全国の平均値。

Ⅱを超える入院期間Ⅲになることにより 1 日の単価は下がるため、適切な入院期間で適切な報酬を受けるべく入院期間Ⅱ以内での退院を図り、入院期間Ⅱ超え率について 46%未満を目指す。

- ・重症度、医療・看護必要度 延べ患者に占める重症度の高い患者割合

平成 30 年度実績	平成 31 年度目標	平成 31 年度実績	令和 2 年度目標
31.2%	30%以上	30.8%	31%以上

- ・・・平成 30 年度の診療報酬改定により特定機能病院として厚生労働省から定められた施設基準（重症度、医療・看護必要度 28%）以上の重症度の確保。令和 2 年度以降は、必要度Ⅱで評価。

□本院の各種指標推移及び他院比較について(決算ベース)

		2015	2016	2017	2018	2019	2018 大阪市立 総合医療C	2018 公立8大学 9病院平均
許可病床数	(床)	980	972	972	972	972	1,063	861
総収益(a)		342.2	346.7	360.8	377.1	396.0	440.7	318.8
医業収益(b)	(億円)	310.8	312.5	324.1	335.2	352.9	369.2	288.5
うち入院収益	(億円)	216.1	217.1	220.1	225.3	237.0	263.8	193.2
外来収益	(億円)	93.4	94.1	102.7	108.6	114.6	98.3	95.3
運営費交付金(c)	(億円)	20.8	24.8	27.5	28.4	28.1	61.7	17.7
その他(d)	(億円)	10.6	9.4	9.2	13.5	15.0	9.8	12.6
総費用(e)	(億円)	337.5	344.2	358.5	372.9	388.8	435.4	317.7
診療経費(f)	(億円)	193.3	200.4	209.5	220.9	232.7	222.7	185.6
人件費(g)	(億円)	136.7	137.6	142.4	142.6	146.5	190.8	127.0
その他(h)	(億円)	7.5	6.2	6.6	9.5	9.6	22.0	5.1
収支(a)-(e)	(億円)	4.7	2.5	2.3	4.2	7.2	5.2	1.1
入院単価	(円)	75,603	78,461	79,180	86,742	90,466	87,452	83,622
外来単価	(円)	19,511	19,966	21,269	22,465	23,044	21,971	20,957
1日平均入院患者数	(人)	781.9	759.1	762.5	713.2	716.2	826.5	633.1
1日平均外来患者数	(人)	1,968.7	1,967.0	2,009.1	2,014.6	2,096.1	1,832.9	1,869.7
新入院患者数	(人)	19,833	20,056	20,296	21,548	22,281	26,326	(未開示)
平均在院日数	(日)	14.4	13.8	13.7	12.0	11.7	9.6	12.6
病床稼働率	(%)	87.1	85.9	87.2	84.4	87.3	85.0	85.8
病床利用率	(%)	81.5	80.1	81.2	77.9	80.5	(未開示)	79.3
紹介率	(%)	78.1	85.6	78.9	79.5	78.7	84.3	83.9
逆紹介率	(%)	73.7	82.2	77.6	80.1	76.9	111.0	72.9
手術件数	(件)	11,745	12,358	12,611	12,956	13,232	12,319	9,263

(注)

・大阪市立総合医療センターにおける数値は、各種経営状況説明資料より引用

・公立8大学9病院平均数値は公立大学担当者会議基礎資料より引用

公立8大学9病院・・・札幌医大病院 938(床)
 福島県立医大 778(〃)
 横浜市大病院 674(〃)
 横浜市大センター病院 726(〃)
 名古屋市大病院 800(〃)
 京都府立医大病院 1,065(〃)
 奈良県立医大病院 992(〃)
 和歌山県立医大病院 800(〃)
 大阪市立大学医学部附属病院 972(〃)